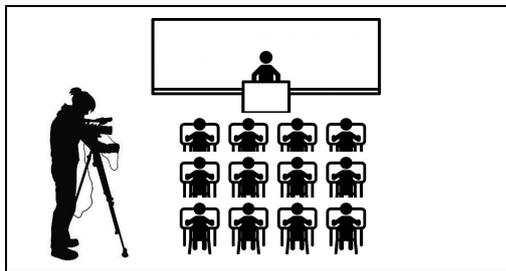


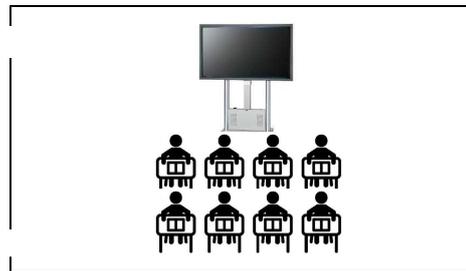
授業参観は「リモート」で参観

感染予防対策を講じながら、授業参観をどう実施していくか検討した結果、リモート(別室)で参観していただく形とさせていただきます。詳細につきましては、先日、学校から配付したお便りに記載してありますのでお読みください。なお、リモートでの配信映像は、子ども達の表情などもご覧いただけるよう、教室の前方から撮影するなどの工夫を考えています。ご来校をお待ちしております。

※下の図は、今回実施する授業参観のイメージです。保護者の皆様は、別室での参観となります。なお短い時間ですが、出席番号で割り振られた時間帯は、教室で参観できます。



((LIVE))



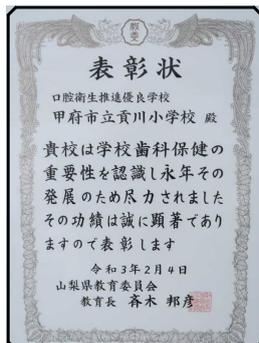
ストラック・アウト

体育委員会の企画・運営により、中休みを使って「ストラック・アウト」が開催されています。ちょっとしたぞいできましたが、会場となっている体育館には、大きな歓声が響き渡っていました。6mほど離れた先に設置されている9枚の的を狙って、一人5個のボールを投げます。3枚の的に当たれば、そこでゲーム終了となるのですが、なかなか難しくそうで、ボールが的まで届かなかったり、届いても的ではなく枠に当たってしまったりと、そのたびに、溜息が聞こえてきました。それでも中には、一度に2枚の的を抜くことができたお友だちがいて、自然と拍手が沸き起こっていました。

子ども達による、子ども達のための行事が、少しずつですが実施できるようになってきました。



「口腔衛生推進優良校」表彰



昨日開催された「山梨県学校保健大会」において、本校が「山梨県口腔衛生推進優良学校」として表彰されました。私が学校を代表して表彰式に参加をし、賞状をいただけてきました。口腔衛生に向けた、これまでの本校の取り組みが認められたのです。

現在、感染症対策により、給食後の歯磨きは行っておりません。ぜひ、お声がけいただきながら、ご家族みんなで歯磨きの習慣化と徹底にご協力をいただきますようお願いいたします。学校におきましても、引き続き、口腔衛生の推進に取り組んで参ります。

「思い遣る心」

甲府市は、これまで30年来、甲府の子どもの教育の核として、「思い遣る心」の育成を掲げています。そして学校現場においても、あらゆる機会を通して、子ども達に思い遣る心が育まれるよう取り組んでいます。

さて、コロナウイルス感染症の影響により、日本各地で、小中学校が臨時休業の措置がとられているというニュースを耳にします。そしてその度に、陽性が確認された子ども達が、安心して療養でき、何の不安もなく再び学校に登校できれば、と願っています。緊急事態宣言も、栃木県だけは解除されるものの、引き続き10都府県の延長が決まるなど、いつになったら元どおりの生活に戻るのか、気になって仕方ありません。

このような中、先日、定例の「校長会」がありました。そして、この会議で配付された資料の中に、「思い遣る心」についての内容が書かれていました。皆さんにもその内容をお伝えしたいと思いましたが、一部を以下に掲載させていただきます。機会がありましたら、お子さんと一緒に内容を共有していただけたら幸いです。

「思い遣る心」は、思いやりの語源である「思い」を「遣る」から来ています。「遣る」は、「そこへ行かせる」「差し向ける」という意味があります。自分の「思い」を、その対象に「差し向ける」こと。つまりは、その対象に「思いを馳せる」ことが大事になってきます。

「思い遣る」は、英語では、empathizeと訳します。empathizeの名詞形であるempathyは、「共感」であり、語源は、en(内部へ) + pathos(苦しみ)となります。

つまり、苦しみの内部に入ること＝相手の立場になって考えるということになります。

甲府市の掲げる「思い遣る心」の肝は、「思いを馳せること」、「相手の立場になって考える＝共感の力」と言えるでしょう。

(2月の定例校長会資料より抜粋)

『相手の立場になって、思いを馳せ、共感することができる子ども』の育成に向けて、私たち教師は力を注いでいかなければならないと、改めて感じた1日となりました。

貢川小「安心メール」

過日(1月26日)、「貢川小安心メールのお知らせと新規登録ご案内」というお便りを配付させていただきました。これまで利用していた「マモルメール」は、今年度で終了し、新年度から新しいサービス「安心メール」に移行することになりましたので、皆様に新規登録のお願いをさせていただいたところです。

昨日も、「テストメール」に関するお便りも配付させていただきました。本格実施に向けての日程につきましてもご案内させていただいておりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

新しいサービス「安心メール」は、登録者の既読状況が学校で確認できることにより、緊急を要する事案等に対応する場合、とても都合が良いシステムとなっています。また、「簡単なアンケート調査」を実施することもできます。これまで、紙ベースで実施していた調査も、スマホ(PC・タブレット)などでチェックをして送信していただければ、簡単な集計ならば可能となります。

必要な情報を、必要な時に、迅速かつ的確にお届けするための「安心メール」です。

お忙しいところ誠に恐縮ではありますが、全家庭の登録(現所属学年での登録)をお願いいたします。

一人一台タブレット

予定では今年度中、各学校に、子ども達全員分(一人一台)のタブレットが配備されることになっています。プログラミング学習が必須となった今、私たち教師も学んでいます。先日も、全員で講習会に参加して操作方法を学ぶことができました。

まずは、私たち教師自身がスキルアップを目指して…頑張ります！

